

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

この資料はパイプ シンボル (時直面する問題を記述したものです |) 出力をフィルタリングするために使用され、また想定外の結果を避ける **show** コマンドと共に使用される正規表現の正しい構文を記述します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報はパイプ シンボルの正しい使用にストリングに基づいて出力をフィルタリングするために基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

コマンド下記の戻り不正確な出力のパイプ シンボルの使用。

```
Switch#show run | include 1.1.1.2  
ip address 192.168.51.131 255.255.255.0  
ip address 198.1.1.1 255.255.255.0
```

解決策

領域および数を含む単一文字を、一致するためにドットを (。) 使用して下さい。 上述の例では、1.1.1.2 一致:

192.168.51.131255.255.255.0 および 198.1.1.1 255.255.255.0

特殊文字が付いている一致を必要とする場合、バックスラッシュの意味を抑制して下さい (\)。次に、例を示します。

```
Switch# show run | include 1.1.1\.2 does not match IPs above
```

この動作は [正規表現](#) の定義から続きます。

関連情報

- [Technical サポート及びドキュメント-シスコシステムズ](#)